



令和4年7月27日
中部地方整備局
四日市港湾事務所

四日市港のカーボンニュートラルポート形成に向けた取り組みを推進します

～ 8月3日 第1回四日市港カーボンニュートラルポート協議会開催 ～

カーボンニュートラルの進展が見込まれる中、主要なエネルギー源が化石燃料から水素・燃料アンモニア等へ変化しても、四日市港が、これまでと変わらず我が国における重要なエネルギーの輸入・供給拠点としての役割を果たしていくため、産官学が連携して「四日市港カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成に取り組んでいます。

令和4年5月22日には、関係する企業や港湾運送事業者、行政機関等を対象とした「四日市港カーボンニュートラル推進フォーラム」が開催され、CNP形成に向けた機運醸成が図られたところです。

このたび、「四日市港カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成に向けた取り組みを更に推進すべく、四日市港管理組合において、「四日市港カーボンニュートラルポート協議会」を設立し、令和4年8月3日（水）に第1回目の協議会が開催されることとなりました。

本協議会に、中部地方整備局も参画し、四日市港のCNP形成に向け、積極的に取り組んでまいります。

※カーボンニュートラルポート（CNP）とは

国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等次世代エネルギーの大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指すもの。

○日時： 令和4年8月3日（水）13:00 から2時間程度

○場所： 四日市港ポートビル2F大会議室（四日市市霞二丁目1-1）
※Web併用

○構成員： 別添「協議会委員名簿」参照

○議事：

- ・協議会設立趣旨、協議会規約、傍聴要領
- ・座長選出
- ・座長あいさつ
- ・協議会概要（スケジュール、推進体制等）
- ・カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画の計画期間、目標年次、対象範囲
- ・意見交換

○取材について：

取材に関するお問い合わせについては、四日市港管理組合経営企画部企画課にお問い合わせください。

○配布先：

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、三重県政及び第二県政記者クラブ、
四日市市政記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、海事プレス、日本海事新聞社、
マリタイムデーリーニュース

○問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所	担当：細川、山田（TEL：059-359-0510）
四日市港管理組合 経営企画部 企画課	担当：早川、位田（TEL：059-327-7156）

四日市港カーボンニュートラルポート協議会 委員

(敬称略)

学識経験者	森 隆行 流通科学大学 名誉教授
	鶴田 利恵 四日市大学 総合政策学部 教授
	松本 真由美 東京大学 教養学部 客員准教授
民間事業者	石原産業株式会社
	オーシャンネットワークエクスプレスジャパン株式会社
	霞北埠頭流通センター株式会社
	川崎汽船株式会社
	KH ネオケム株式会社
	コスモ石油株式会社
	株式会社三十三銀行
	株式会社 JERA
	株式会社商船三井
	昭和四日市石油株式会社
	中部コールセンター株式会社
	中部電力株式会社
	東ソー株式会社
	東邦ガス株式会社
	名古屋四日市国際港湾株式会社
	日本郵船株式会社
	株式会社百五銀行
本田技研工業株式会社	
三菱ケミカル株式会社	
四日市港国際物流センター株式会社	
関係団体	四日市海運貨物取扱業会
	四日市港運協会
	四日市商工会議所
関係行政機関	中部地方整備局 四日市港湾事務所
	中部運輸局 三重運輸支局
	三重県 戦略企画部
	三重県 環境生活部
	三重県 雇用経済部-
	四日市市 政策推進部-
	四日市市 商工農水部
	四日市市 環境部
四日市港管理組合 (事務局)	